

# ジャパンエナジーの 「基本理念」と「行動指針」

## 共有すべき価値観を明示

当社は、昨年4月、「基本理念」と「行動指針」を制定した。1992（平成4）年の合併によって新たにスタートした当社が進むべき方向とあるべき姿を明らかにし、その実現に向けて役員・社員が共有すべき価値観、心構えを示したものである。21世紀における当社の成長発展のための基礎条件整備の一環と位置付けている。

96年に経団連が各企業に呼び掛けた企業倫理の徹底が契機となった。「基本理念推進本

部」（本部長は社長）を設け、全役員・全社員が日々の業務活動において実践すべく、取り組んでいる。

## あたたかく、活力ある 人間社会の実現をめざす

「基本理念」は、エネルギー企業としての社会的使命を踏まえて、人間の知恵と力を結集して、地球環境を維持しつつ資源を有効に活用することによって、豊かな社会の実現に貢献していくことを表わしている。「行動指針」は、業務活動における行動基準と位置付けている。

（ジャパンエナジー基本理念）

### エネルギーの創造

あたたかく、活力ある人間社会の実現をめざします。

- 人間ひとりひとりの想像力と創造力を尊重します。
- ジャパンエナジーは、人間のエネルギーを育てます。
- 地球の環境は、人間の現在、未来の基本です。
- ジャパンエナジーは、地球のエネルギーを有効に活用します。
- 事業の実績、信頼、責任を見直し、新しい価値、成長を発見します。
- ジャパンエナジーは、社会のエネルギーになります。

（ジャパンエナジー行動指針）

### 5つの約束

「エネルギーの創造」を実践するために。

- 仕事は、オープンに徹し、ひとりの市民として良識をもって行動します。
- どのような状況にあっても「環境」と「安全」を最優先します。
- 実行力、チームワークで革新的な技術、商品、サービスを提供します。
- お客様の新しい満足を積極的に探求し、実現します。
- グループ企業と目的を共有して、利益ある成長を達成します。